心とこころ

第37号
社会福祉法人
熊本県手をつなぐ
育成会発行
熊本市中央区南千反畑町3-7
熊本県総合福祉センター２F
TEL・FAX(096)352-4149
令和７年８月１日発行

施設長就任のごあいさつ

社会福祉法人
熊本県手をつなぐ育成会
熊本こすもす園 施設長　津留　一郎

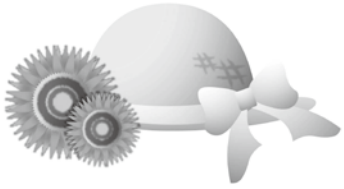
本年四月一日付けで、熊本こすもす園の施設長に就任いたしました津留一郎です。どうぞよろしくお願いいたします。

私は、これまで熊本市役所に勤務しており、福祉分野では障がい者福祉相談所長、中央区役所福祉課長、また、東区福祉課、介護保険課、障がい福祉課の経験がございます。今後の施設運営にこの経験が活かせればと思っております。

さて、ご挨拶にあたり、私の「手をつなぐ育成会」とのご縁についてお話ししたいと思います。随分と前の話になりますが、私が障がい福祉課で施設整備を担当しておりました時に熊本市育成会の理事の方から事業をとおして育成会会員の強い思いを聴かせていただきました。それは、「福祉ホームぎんなん」の整備協議の際におっしゃった言葉です。理事は、「私たちが、いなくなった時にこどもたちが困らない環境をできる限り準備する必要がある」と話されたのです。親の会として熊本市育成会がこの施設整備に本当に強い思いで取組んでおられるのだと感じ、その意思にお応えできるようにと素直に思ったことを今も覚えております。今回、育成会が運営する施設で働くお誘いをいただいた時、若い頃に受けた「親の会の思い」を思い出すことになりました。

この思いを胸に、施設長となりもうすぐ半年となりますが、今は、園を利用する皆さんの笑顔を見ることが今の「やりがい」になっています。また、園にお越しになるご家族から、「いつもお世話になります」とお言葉をいただいた時は、大きな「励み」とさせていただいております。

私は、熊本こすもす園で働くご縁をいただいたことに感謝し、ご利用者とそのご家族の思いに寄り添うこと、また、「親の会の思い」にお応えすることができるよう施設職員とともに努力してまいりたいと存じますので、育成会会員の皆様のご指導・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



心の声

ご存知の方も多いかと思うが、昨年、ロバート・マーティン卿（功績により２０２０年にニュージーランド政府から爵位授与）が逝去された。（享年67歳）

国連障害者権利委員会初の知的障害者委員であり、過酷な入所施設生活を体験した後、インクルージョン（障がいのある人達を優しく包み込む地域社会）の実現を強く訴えられた。

また、障害者権利条約の制定過程で障害者団体が繰り返し主張したことから広まった『私たちのことを抜きにして、私たちのことを決めないで』というスローガンは、今の「意思決定支援」の方向性を示されたといえよう。

しかし、障がいが重いほど「意思決定支援」は難しくなり、本人の体験を尊重し、本人の表情や身振り手振りなどをくみ取る「意思表出支援」（本人の意思の確認や選考の推定、最後の手段としての最善の利益の検討のために事業所の職員などが行う支援）が求められる。（本会の情報・交流誌「手をつなぐ」（２０２４年11月号）で、又村あおい氏ほかが詳しく論じられているので参照されたい。）

また、２０２３年に来日し、「津久井やまゆり園」事件の被害者と親しく言葉を交わされたとのこと。彼は、「知的障がいがあっても幸せになる権利がある」と世界に発信した真の勇者であった。

熊本県からのお知らせ

「熊本県障がい者ＩＣＴサポートセンター」を開設します！

スマートフォンやパソコンなどのＩＣＴ機器は、情報の取得や意思疎通の手段として、日常生活に欠かせないものとなっています。しかし、障がいのある方にとっては、障がいの種類や程度、状況によって利用が困難なことがあります。

県では、障がいのある方の円滑な意思疎通や情報アクセシビリティの向上のために、令和７年８月から「熊本県障がい者ＩＣＴサポートセンター」を開設します。

主な業務内容

（１）電話や来所による相談に対応

・障がいのある方からの、日常生活でのＩＣＴ機器利用に関する困りごとの相談を受け付けます。
・視覚に障がいのある方からの相談はワンストップで対応します。それ以外の障がいのある方は、必要に応じて、関係機関を交えて対応します。

（２）障がいのある方向けの機器やアプリを紹介

・障がいの種類や状況に応じて、使いやすい機器やアプリを紹介します。
・機器の設定方法などの相談を受け付けます。

（３）県内各地でＩＣＴに関する支援者向けの研修会を開催

・障がいのある方へのＩＣＴ機器利用の支援を行いたい方は、研修会にご参加ください。（詳しくは、ホームページ等でお知らせします。）

（４）関連情報の収集・提供

・障がいのある方のＩＣＴ機器利用に関する情報を提供します。

連絡先

住所：熊本市東区長嶺南２-３-２（身体障がい者福祉センター内）
電話：０９６－３８３－６８３３
開館日：月～土（水曜日、祝日、年末年始を除く）

作品募集

熊本県では、「心の輪を広げる体験作文」と「障害者週間のポスター」を募集します。応募者全員に参加賞があります。多数の応募をお待ちしています。

募集期間：７月１日（火）～９月４日（木）

問合せ先：熊本県障がい者支援課　０９６－３３３－２２３５

共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システムの構築を目指して、全ての学校で特別支援教育を推進しています

熊本県
教育委員会

【基本方針】共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システムの構築を目指して

障がいのある子供と障がいのない子供が可能な限り同じ場で共に学ぶことを追求するとともに、誰もが授業内容が分かり学習活動に参加している実感と達成感を持ち、生きる力を身に付けることができるよう、全ての学校等において特別支援教育の一層の推進を図る。

できる限り同じ場で学べるよう、県では右表の様々な取組を進めています。今回は、教員の専門性向上と交流及び共同学習についての取組を紹介します。

県の取組	医療的ケアの実施、特別支援教育支援員の配置、高等学校における「通級による指導」の実施、合理的配慮支援機器の貸与　等

★教員の専門性向上の取組（子どもたちの学びを支えるための研修等を実施しています）

義務教育学校（小・中）	通常学級の先生方へ	特別な教育的支援を必要とする児童生徒を包容・包摂する学級経営や合理的配慮についての基礎的な知識・理解を深めるため、スーパーティーチャーへのインタビュー動画視聴研修（オンデマンド）を実施。
	通級よる指導の先生方へ	自立活動等の授業に関する研修、専門家又は当事者による講話などを実施。
	特別支援学級の先生方へ	【新任】 特別支援学級の教育課程等に関する研修、特別支援学級のスーパーティーチャーの授業参観、授業研究などを実施。
		【特別支援教育コアティーチャー※1】 専門的な事例検討や授業研究等を実施し、所属校や地域の特別支援教育を推進する中核的役割を担う教員を育成します。 ※1　担当5年以上の経験があり、教育事務所等が推薦する教員
県立学校	高等学校の先生方へ	・上記の通常学級の先生方への研修と同様の研修を実施。 ・県内11地域の高等学校エリア会議にて、高等学校の特別支援教育に関する好事例の共有や課題解決のための協議を実施。
	特別支援学校の先生方へ	・自立活動に関する専門性の向上を図るため、指導主事やスーパーティーチャーの指導の下、研究授業を実施。

★交流及び共同学習の取組（共に学ぶ機会を充実させるための取組を実施しています）

ポイント

交流及び共同学習とは、障がいのある子と障がいのない子が、学校教育の中で共に活動し、学ぶことです。障がいの有無に関わらず、誰もが互いに人格と個性を尊重し合えるよう、さまざまな学習に取り組んでいます。

特別支援学校	・近隣の小中・高等学校と交流しています。 ・自分の住む地域の小学校や中学校と交流する居住地校交流を実施しています。
高校敷地内にある高等部	・運動会や文化祭などの学校行事等で高校生と一緒に活動しています。 ・令和7年度から、特別支援学校と高校が共に学ぶ研究（インクルーシブな学校運営研究事業：文部科学省委託事業）に取り組みます。 新 ・高校生と一緒に ・令和7年度～令和8年度の2年間 ・甲佐高校と松橋西支援学校高等部上益城分教室を指定

≪お問い合わせ先≫　096-333-2683
熊本県教育庁県立学校教育局特別支援教育課

今年度から、インクルーシブ教育推進班（旧支援体制整備班）ができました。

熊本県手をつなぐ育成会大会「山鹿大会」

山鹿大会では、スローガンに「本人主体の育成会活動を一層充実させよう」と掲げ、「誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる社会の実現」を山鹿市から発信します。多くの会員の参加をお待ちしています。

会場：山鹿市民交流センター

【大会の概要】

＜期日＞　令和７年９月７日（日）　１２：３０～１５：３０

＜会場＞　山鹿市民交流センター（山鹿市山鹿９８７番地３）

＜内容＞

1　開会式

2　講演　「障害のある人々の力を活かせる社会へ」
～本人主体の支援を考える～
講師　社会福祉法人愛隣園
障害者支援施設愛隣館
総合施設長　三浦　貴子　様

3　「障がい」を理解する疑似体験出前講座の紹介及び実際
講師　熊本市手をつなぐ育成会「くまくま隊」様

4　閉会式

＜本人部会＞
- ○ 意見発表「きいてよ、私の気持ち」
- ○ ヘルシークック（防災食づくり体験）
- ○ 紙を使った伝統工芸づくり体験
  「山鹿灯籠」・「来民うちわ」づくり
- ○ 山鹿灯籠踊り・灯籠着付け体験

令和７年度　県育成会の事業紹介

【事業所協議会研修会】

今年度も、育成会加盟事業所協議会の研修会を年度後期に開催します。

昨年度は、育成会会員の事業所による座談会「グループホーム　それぞれの現在地」、行政報告「障がい者、児童の虐待事案から見えてくるもの」、県内事業所による活動報告など盛沢山の内容でした。

今年度も、昨年度の研修後のアンケートを基に研修会の充実を目指します。

令和６年度　研修状況（R7.2.12）

【２０２５絵手紙コンテスト開催】

○今回の募集は、６月３０日で締め切りました。多数のご応募ありがとうございました。

○入賞・入選作品には賞状と記念品を進呈します。また、「熊本県育成会大会山鹿大会」で紹介・展示します。

今後の県大会・九州大会・全国大会の開催予定地

年度	熊本県大会	九州大会		全国大会	
令和７年度	山鹿	第 64 回	沖縄県	第 10 回	東京都
令和８年度	熊本市 (70 周年記念大会)	第 65 回	熊本県	第 11 回	近畿ブロック
令和９年度	芦北・人吉	第 66 回	長崎県	第 12 回	九州・沖縄ブロック
令和 10 年度	玉名郡市	第 67 回	福岡県	第 13 回	中国・四国ブロック
令和 11 年度	八代郡市	第 68 回	佐賀県	第 14 回	東海北陸ブロック
令和 12 年度	荒尾市	第 69 回	北九州市	第 15 回	関東甲信越ブロック

令和７年度　知的障害者相談員

No.	市　町　村	氏　　名
1	熊　本　市	堅島　陽子
2	熊　本　市	中村　淳子
3	熊　本　市	若松　真由美
4	熊　本　市	山本　博子
5	熊　本　市	國松　愛
6	宇　土　市	塘端　博子
7	宇　城　市	稲葉　真珠美
8	益　城　町	玉作　惠子
9	山　都　町	吉川　勲
10	菊　池　市	崎村　弥生
11	合　志　市	森　泉
12	大　津　町	北村　豊子
13	玉　名　市	宮　貴美代
14	玉　名　市	小山　久美子
15	荒　尾　市	中川　さおり
16	荒　尾　市	河田　博子

No.	市　町　村	氏　　名
17	南　関　町	北山　貴久子
18	山　鹿　市	畠山　耕平
19	小　国　町	綿貫　美香
20	高　森　町	藤田　のり子
21	西　原　村	廣瀬　るみ子
22	八　代　市	庄野　末藏
23	八　代　市	小嶋　ひろみ
24	八　代　市	樽海　哲子
25	八　代　市	畑中　和子
26	芦　北　町	岡部　初美
27	津 奈 木 町	開田　いつみ
28	多 良 木 町	東　友佳
29	あさぎり町	福田　加代
30	天　草　市	櫻田　由布子
31	天　草　市	猪口志　真由美
32	天　草　市	嶋津　美千代

※今年度の知的障害者相談員の方々です。連絡先等は、各市町村の担当窓口にお問い合わせください。

地域育成会から　荒尾市手をつなぐ育成会

荒尾市手をつなぐ育成会
総会の様子

令和７年度、荒尾市手をつなぐ育成会は68周年を迎えました。現在、５人の事務局メンバーを中心に企画運営を行っています。コロナ自粛の影響で一時ストップしていた学校訪問等を再開し２年余り、令和７年６月末時点では賛助会員を含めた総数190名の方々に登録をしていただきました。

荒尾市独自の本人活動は実施出来ていませんが、県の育成会が主催されている絵手紙コンテストの啓発やスペシャルオリンピックス荒尾ブランチとのコラボ企画など、会員の皆様が参加出来る活動を計画中です。

保護者の活動では「あったらいいな」について質問し、皆さんが情報交換と交流する場を求められていることを確認しました。昨年は荒尾支援学校ＰＴＡ主催の研修会に参加し、学校を卒業した後の生活も含めた将来の姿について保護者の皆様と語り合いました。また例年実施している施設見学ツアーでは参加者同士が交流する時間を充実した結果「満足した」との感想をいただいております。現在は事務局会議を毎月第２水曜日に定例化し、会員の有無にかかわらず幅広く交流の機会を増やしていく環境づくりに努めています。

荒尾支援学校ＰＴＡ主催
の研修会に参加

これからも障がいをもつ一人ひとりが社会に積極的に参加するために、また家族の不安を解消するための手立てについて何ができるのかを考えながら皆様方のご要望に沿った育成会活動を展開していきます。

心のとも運動・実践紹介　山鹿市立大道小学校

山鹿市内のすべての小・中学校では、特別支援学級に在籍する子どもたちの活動として「心のとも運動」に取り組んでいます。

大道小学校では、毎年12月に「えんぴつショップを開こう」という生活単元学習、自立活動の学習として実施しています。子どもたちは、チラシの学年ごとの仕分け、校内放送や自作のポスターを使っての販売協力の呼びかけをはじめ、商品の仕分けなどの活動を通して楽しく学んでいます。

「えんぴつショップ」は学年ごとに３日に分けて、昼休みに開店します。開店の日は、商品とお礼のプレゼントを用意して子どもたちの来店を笑顔で出迎えます。子どもたちの「いらっしゃいませ。」「ありがとうございました。」「プレゼントをどうぞ。」という元気な声が教室いっぱいに広がります。大道小学校は、ひまわりを学校の花として大切に育てていますので、そのひまわりの種をお礼の品として、手作りのメッセージとともに準備しています。

プレゼントづくりや商品の袋詰のための材料などの購入費用として、「心のとも運動」の還元金を活用させていただいております。多くの方々のご協力のもと、「えんぴつショップ」の活動が楽しく続けられていることに心より感謝いたします。これからも子どもたちの自立に向けて、「えんぴつショップ」の取組を続け、友だちとの協力や交流の輪を広げていきたいと思います。

なかま

豊田小百合さん
（山鹿市手をつなぐ育成会　本人部会）

今回は、山鹿市手をつなぐ育成会本人部会の豊田小百合さんをご紹介します。

豊田小百合さんは、平成 24 年度から、本人部会の会長を務められています。年６回の交流会では、会員のみなさん一人一人が楽しめて、笑顔で過ごせるような会にしたいと、実行委員会でもいろいろ考えて取り組まれています。総会で、自ら考えた活動方針を発表したり、友だちフェスタのビンゴゲームでは、実行委員のメンバーと一緒に買い出しに行き、みなさんが喜んでくれるような商品をたくさん準備したりしてくれます。

日常は、中学卒業後から勤めている栗川商店で、山鹿の伝統工芸である来民うちわの制作に携わる仕事をされています。夏を前にうちわ作りも忙しくなり、現在は、うちわを包装する畳紙作りやうちわの骨のささくれ取りの仕事を頑張っているそうです。

ご両親を亡くされ、弟さんと二人でヘルパーを利用しながら生活されていますが、清掃作業など地域の行事にも積極的に参加され、前向きに元気に暮らされています。

一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会の会員様へ

手をつなぐがん保険

なぜ障害のある息子はがん保険に加入できないのでしょうか？
(※) ぜんち共済お客様アンケートより

障害のある方とそのご家族をワイドにお守りする保険です

加入できます!

右記動画の中で、前会長の久保顧問とぜんち共済代表の榎本が「手をつなぐがん保険」への思いについて対談しています。また、又村事務局長による加入方法のご案内もございます。ぜひご覧ください!!

動画はこちら▶
https://youtu.be/fEq9QDNV6wM

手をつなぐがん保険 3つの特長

1 代理手続き代理告知が可能 障害のある方向けプラン

2 告知対象疾患の緩和 障害のある方向けプラン

3 “親なきあと”に備える補償 障害のある方のご家族向けプラン

詳しい資料のご請求・お問い合わせはこちら

Z011-2409R10

関東財務局長(少額短期保険)第14号
ぜんち共済株式会社
0120-322-150
〒102-0073
東京都千代田区九段北3-2-5
九段北325ビル4階
URL：https://www.z-kyosai.com/
平日10時～16時 / 土日・祝日・年末年始を除く

[引受保険会社]
東京海上日動火災保険株式会社
TEL：03-3515-4126 / 平日9時～17時
東京都千代田区三番町 6-4

WEBからも資料請求できます
資料請求フォーム▶

※契約にあたっては「ご契約に際しての重要事項」「約款」東京海上日動の「重要事項説明書」をよくお読みください。ご不明な点等がある場合は、ぜんち共済株式会社までお問い合わせください。

山鹿市立鹿北小学校

本校は、山鹿市の北部、熊本と福岡の県境に位置し、森林や美しい川など豊かな自然に囲まれています。鹿北町の３つの小学校が統合し、新設 13 年目を迎えます。隣接している鹿北中学校と共に、９年間の連続した学びを大切にしており、小中合同の行事も多くあります。

小規模特認校として校区以外から登校する児童もいて、現在 123 名が在籍しています。

本校には、知的障がい学級、自閉症・情緒障がい学級、難聴学級があり、子ども達の実態に応じた学習を行っています。小・中学校の特別支援学級の合同行事の一つに、「梅ちぎり、梅シロップづくり」があります。中学校の敷地にある「梅園」には、今年たくさんの梅が実りました。低い枝から自分でちぎったり、高いところの梅は先生方にたたき落としてもらったりしながら、みんな大喜びで梅を集めました。収穫した梅は 19 kgもあり、４つの班に分かれて梅シロップを作りました。梅のヘタを取り、洗った梅を一つずつ丁寧に拭き、びんの中に梅と氷砂糖を交互に入れました。作業に取り組む姿は真剣そのもので、上級生は下級生に優しく教えてくれていました。みんなで協力して作った梅シロップは、給食で梅ゼリーにしてもらいます。また、３月の「卒業を祝う会」ではジュースにして乾杯する予定です。自然の恵みに感謝しながらおいしくいただきます。鹿北ならではの体験活動を、子ども達はとても楽しみにしています。

県庁内喫茶店「 ふれあい喫茶　りんどう」から

「ふれあい喫茶　りんどう」のご利用ありがとうございます。新型コロナの影響も徐々に収まり、ようやく客席などの制限がなくなったことに安堵しています。長い間、お客様にはご不自由をおかけしました。これまで以上のご愛顧とお力添えをお願いいたします。

交流スペースには、支援学校の生徒等による絵手紙コンテストの入賞・入選作品などを常設展示しています。お食事とともにお楽しみください。

また、「なずな工房」さん（熊本市南区富合町）の協力でマドレーヌ（１５０円）を販売しています。コーヒーや紅茶と一緒にお召し上がりください。お持ち帰りもできます。

昨今の物価･人件費などの高騰のために､厳しい運営となっています。皆様にはご負担をおかけしますがご理解とご協力をお願いいたします。

ブレンドコーヒー	400円
キリマンジャロ	450円
有機栽培コーヒー	450円

お食事

日替わりランチ
700円

育成会事業所紹介

株式会社 八代福祉カンパニー 八代農林
（就労継続支援Ｂ型事業所）

当法人は、旧八代養護学校PTA及び親の会を母体として平成５年に設立した、NPO法人八代福祉開発・集いの家で、学校卒業後の障がい者の受け皿として、“就労”を通して、やりがいの持てる作業の提供や、より安定した工賃確保を目指して支援に取り組んできました。そして、更なる工賃の向上・確保の必要性を感じ、農園作業の規模拡大を進め、農業生産法人を設立し、専ら福祉を行う株式会社として「株式会社八代福祉カンパニー」を立ち上げました。当事業所では、就労継続支援A型事業所「八代農林」として、ミニトマトの栽培、露地野菜の栽培、施設外就労の段ボール作業を主として、障がいのある方を雇用、支援を行ってきました。しかし、利用者の高齢化や体力低下などが増える中、利用者に無理なく、楽しく事業所に通ってほしいという願いから、令和３年４月に就労継続支援Ｂ型事業所「八代農林」に移行しました。現在B型事業所として運営しておりますが、Ａ型事業所に準ずる高賃金の提供を実現しています。今後も、農産物生産・加工・販売を主として、障がい者自らその可能性を伸ばしつつ、住み慣れた地域で家族や友達と一緒に暮らしていける社会を実現するため、就労の機会を提供し、生産活動に係る知識及び能力の向上を支援します。八代農林では、作業の他、お花見などの季節の行事や、日帰り旅行で県外に行ったりと、課外活動も行っています。

特別支援学級紹介

山鹿市立鹿本小学校

本校は、令和２年に鹿本町の３つの小学校が統合し、今年で６年目を迎えます。鹿本小は「みんなで創ろう、あいうえおの学校」を合言葉に学習活動に取り組んでいます。「あ」…あいさつが響き渡る学校、「い」…一生懸命な学校、「う」…美しい学校、「え」…笑顔いっぱいの学校、「お」…思いやりあふれる学校という意味が込められています。

本校は、児童数 442 名、教職員数 38 名、学級数は 20 学級、内特別支援学級は７学級（知的３、自･情３、病弱１）です。この他に、「通級指導教室」も設置され、一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実に向けて取り組んでいます。

特別支援学級の児童全員で協力して取り組む活動として、「心のとも運動」があります。毎年 12 ～１月に「くすのきえんぴつやさんをしよう」という生活単元学習・自立活動の学習として行っています。子ども達は、えんぴつやさんのポスターや注文用の封筒作り、商品の袋詰め、お礼のプレゼント作りなどの様々な活動をみんなで協力しながら楽しく取り組んでいます。その中でも、お客さんである友達や先生方に商品を手渡しする日をとても心待ちにしています。えんぴつやさん当日は、たくさんの友達や先生方が来てくださり、大変賑わい、笑顔が輝いていました。活動後「友達がたくさん来てくれて嬉しかったです。友達が『ありがとう』と言ってくれて、ぼくも嬉しい気持ちになりました。」と感想を書いている児童もいました。友達と協力して活動したり、交流したりする経験を通して、児童一人ひとりの自立に向けた力を伸ばしていきたいと思います。

令和７年度　熊本県手をつなぐ育成会　法人本部事業計画（要旨）

１　基本主題　「誰もが住みなれた地域で、安心して暮らせる社会の構築」

２　本年度テーマ

① 知的障害者に対する正しい理解･啓発を進める。
② 令和７年度熊本県手をつなぐ育成会山鹿大会を「山鹿市手をつなぐ育成会」と連携して開催する。
③「２０２５障害のある人もない人も共に生きる絵手紙コンテスト」を開催する。
④ 地域育成会の活性化と会員の増員について引き続き検討する。
⑤ 育成会事業所と連携を強化して活動を支援する。
⑥ ７０周年記念事業（令和８年度）に向けて概要を決定する。

３　重点事項

○ 知的障害者の理解・啓発事業の推進
・ 県育成会山鹿大会における啓発
・「２０２５障害のある人もない人も共に生きる絵手紙コンテスト」の開催
・ 知的障害者相談員・生活協力員との連携及び研修会の実施
・“啓発キャラバン隊”（疑似体験）指導者養成講習会の実施

○ 地域育成会の活性化と会員の増員
・ 育成会活動の活性化に向けた地域育成会と県育成会との連携強化及び地域育成会相互の情報
・ 全育連本人活動支援委員会や施設協会からの情報収集、本人活動の組織化並びに活性化支援
・ 文化・芸術・スポーツへの支援の強化

○ 障害者関係諸制度策定への提言
・ 県及び県教育委員会への要望書提出及び意見交換会の開催
・ 県主催の審議会、協議会等への参画と意見表明

○ 就労支援事業の推進
・ 事業所協議会研修会の実施

○ 各種災害時の対応と被災者への支援

○ その他
・ 熊本こすもす園の事業の展開
・ ふれあい喫茶「りんどう」の運営
・ 県手をつなぐ育成会からの情報発信（県育成会便り「ともに」の発刊、ホームページ等による事業活動等の紹介）

令和７年度
社会福祉法人　熊本県手をつなぐ育成会　評議員・理事・監事

R7. 7. 31 現在

【評 議 員】

役　　職	氏　　名	所　　属
評　議　員	中村　立行	学識経験者
評　議　員	中村　敬子	学識経験者
評　議　員	武元　典雅	施設協会会長（学）
評　議　員	五嶋　和明	宇城市育成会
評　議　員	福島　貴志	玉東町育成会
評　議　員	谷口　建太	玉名市育成会
評　議　員	新　　浩二	天草白い雲の会
評　議　員	上野希久代	宇土市育成会
評　議　員	片山　直広	山鹿市育成会
評　議　員	坂本　敦子	熊本市育成会
評　議　員	矢田　博明	八代育成会
評　議　員	（調整中）	学識経験者
評　議　員	宗像千登世	ひとよし育成会
評　議　員	永田　文子	こすもす園家族の会

【理　事】

役　　職	氏　　名	所　　属
会　　長	西　　惠美	熊本市育成会
副 会 長	堤田　照一	天草白い雲の会
副 会 長	田上　明利	山鹿市育成会
副 会 長	野田　建男	県特研会長（特）
常務理事	池本　愼一	事務局長（特）
理　　事	津留　一郎	熊本こすもす園長（特）
理　　事	最上太一郎	学識経験者
理　　事	迫　みゆき	ひとよし育成会
理　　事	藤田　泰資	熊本市育成会
理　　事	下田　浩祐	宇城市（特）
理　　事	中原　修身	八代育成会
理　　事	有働　通代	菊池圏域育成会
理　　事	中川さおり	荒尾市育成会

【監　事】

役　　職	氏　　名	所　　属
監　　事	仲次　利光	税理士
監　　事	服部　法義	元福祉施設長

令和7年度
全国手をつなぐ事業所協議会　加盟事業所

No.	会　　名	郵便番号	住　　所	☎ ＦＡＸ
1	第二ぎんなん作業所	862-0975	熊本市中央区新屋敷 3-9-7	096-371-9381 同上
2	ふれあいワーク	861-8006	熊本市北区龍田 9 丁目 2 番 21 号	096-338-4213 096-284-7377
3	NPO法人 山鹿ゆうあい園	861-0501	熊本県山鹿市山鹿 1328-1	0968-43-8518 同上
4	まつの木作業所	869-0532	熊本県宇城市松橋町久具 2440	0964-32-3500 0964-32-3634
5	るぴなす	869-0311	熊本県玉名郡玉東町二俣 72	0968-84-7858 同上
6	まんさく園	866-0885	熊本県八代市永碇町961-1	0965-31-7440 0965-32-1400
7	白いキャンバス	868-0036	熊本県人吉市二日町 17-1	0966-22-6399 0966-32-7577
8	NPO法人 カムワークたんぽぽ	868-0502	熊本県球磨郡多良木町黒肥地1615-4	0966-42-6114 同上
9	障害者支援センターのぞみ	863-0022	熊本県天草市栄町23番9	0969-22-7485 同上
10	NPO法人 みのり	866-0802	熊本県八代市妙見町2377-3	0965-30-0701 0965-30-0702
11	花梨の家作業所　わがんせ	864-0041	熊本県荒尾市荒尾1694-1	0968-62-1175 0968-57-7587
12	NPO法人 アート工房　クレヨンの森	868-0302	熊本県球磨郡錦町一武2196-2	0966-38-2435 同上
13	ＷＡＫＡＢＡ	865-0003	熊本県玉名市溝上宇田代527番地1	0968-74-1628 0968-86-8617
14	カサ･チコ	861-4171	熊本市南区御幸西2-659-3	096-223-8710 096-223-8711
15	サンシャインワークス	861-1115	熊本県合志市豊岡2000-1653	096-248-7273 096-248-7274
16	就労支援センター ふくとく	869-1207	熊本県菊池市旭志新明 699-2	0968-37-3772 0968-37-3782
17	なずな工房	861-4151	熊本市南区富合町清藤 88-2	096-358-0023 096-243-0727
18	就労支援センターくまもと	861-5535	熊本市北区貢町 780-8	096-288-1752 096-288-1753
19	NPO法人 こまちの森	861-0125	熊本市北区植木町小野 128	096-273-2705 096-274-5586
20	(株)八代福祉カンパニー 八代農林	866-0005	熊本県八代市郡築八番町 75	0965-46-5770 0965-46-5771
21	NPO法人 もやいの丘	861-8045	熊本市東区小山2丁目27-13	096-349-0206 096-349-0207
22	ワークサポートＭｉｎｔ	862-0963	熊本市南区出仲間一丁目1番6号	096-379-0310 096-379-0311
23	社会福祉法人親和会 水俣福祉作業所	867-0008	熊本県水俣市浜 4051	0966-63-4601 同上

令和7年度 各単位郡市育成会（親の会）代表者及び事務局名簿

会　　名	代表者名	郵便番号	連絡先(事務局等)住所	☎ ＦＡＸ
熊本市 手をつなぐ育成会	西　　惠美	860-0004	熊本市中央区新町２丁目 4-27	096-352-0010 096-352-1459
八代 手をつなぐ育成会	中原　修身	866-0084	八代市植柳新町２丁目 26-3	080-8582-4299
山鹿市 手をつなぐ育成会	栗川　亮一	861-0501	山鹿市中 619-3 もくせい学園	0968-44-7647 0968-44-7664
玉名市 手をつなぐ育成会	作本　幸男	865-0003	玉名市溝上字田代 527-1 ＷＡＫＡＢＡ	0968-74-1628 0968-86-8617
ひとよし 手をつなぐ育成会	宗像千登世	868-0036	人吉市二日町 17-1 白いキャンバス	0966-22-6399 0966-32-7577
宇土市 手をつなぐ育成会	塘端　博子	869-0442	宇土市城之浦町218 上野希久代方	0964-53-9920 0964-53-9920
宇城市 手をつなぐ育成会	沼田　宗生	869-0532	宇城市松橋町久具130-1	080-5273-4468
荒尾市 手をつなぐ育成会	宮﨑　京子	864-0163	荒尾市野原字西原88 ちぽりーの	0968-68-2300 0968-57-7583
天草白い雲の会	堤田　照一	863-0002	天草市本渡町本戸馬場2179-1 天草本渡青年会議所内	0969-24-0718 0969-24-0723
芦北郡 手をつなぐ育成会	石田　浩一	869-5303	芦北郡芦北町小田浦1584-16	0966-87-2077
菊池圏域 手をつなぐ育成会	有働　悦久	869-1207	菊池市旭志新明699-2 就労支援センターふくとく	0968-37-3772 0968-37-3782
玉名郡　長洲町 手をつなぐ育成会	山口　幸明	869-0105	玉名郡長洲町清源寺3246 ひまわりの里	0968-78-0589 0968-85-7755
熊本こすもす園 家族の会	永田　文子	861-4301	宇城市豊野町糸石2609-1 C-2	090-3419-4158
玉名郡　玉東町 手をつなぐ育成会	福島　貴志	869-0311	玉名郡玉東町二俣72 るぴなす	0968-84-7858 0968-84-7858
山鹿市　手をつなぐ育成会 山鹿分会	田上　明利	861-0501	山鹿市山鹿1328-1 山鹿ゆうあい園	0968-43-8518 0968-43-8518
山鹿市　手をつなぐ育成会 鹿本分会	冨田　徹也	861-0304	山鹿市鹿本町御宇田258 鹿本小学校	0968-46-2067 0968-46-5875
山鹿市　手をつなぐ育成会 菊鹿分会	田中　由紀	861-0406	山鹿市菊鹿町下内田485番地 菊鹿中学校	0968-48-2034 0968-48-3194
山鹿市　手をつなぐ育成会 米野岳校区分会	帆足　岸子	861-0561	山鹿市鹿央町岩原1350番地 米野岳中学校	0968-36-3151 0968-36-3152
山鹿市　手をつなぐ育成会 鹿北分会	酒井　洋史	861-0601	山鹿市鹿北町四丁1464-1 鹿北小学校	0968-32-3334 0968-32-3338

熊本こすもす園　障害者支援施設だより

熊本こすもす園 障害者支援施設（施設入所支援・生活介護）では、入所利用者・通所利用者、合わせて 34 名の方が利用されています。

日中はフルーツキャップ作業や季節の催し物に合わせた創作活動、散歩や体力･筋力維持などを目的とした訓練、音楽活動、レクレーションなどを行っています。2020 年からのコロナ禍の影響で外出する機会が限られる時期もありましたが、昨年は５年ぶりに日帰り旅行に行くことができ、利用者の皆さんはとても喜ばれていました。

これからも、利用者さんに喜んでいただける、やりがいのある活動が提供できるように、支援していきたいと思います。

満開の桜の木の下で写真を撮りました！

バーベキューの準備をしている様子!(^^)!

障害者支援施設 インスタグラム配信中！

熊本こすもす園 障害者支援施設では日常の活動やレクレーションなど利用者さんの様子を紹介しています！よろしくお願いします！(^^)！

※インスタグラムをダウンロード・アカウント登録後、スマートフォンのカメラで右の QR コードを読み取ればそのまま入ることができます。

@KOSUMOSU_NYUSHO_SEIKATSUKAIGO

本の紹介【全育連】より

購入をご希望の方は、県育成会事務局までお知らせください。その他、これまでに発刊した書籍も購入できます。

在庫あります

障害のある人が使える支援

簡単な説明とイラストでよくわかると好評をいただいている「あたらしいほうりつの本」の新刊が完成しました！

￥1,540（税込）

家族はすったもんだ

自閉スペクトラム症マイペースなきみに

「手をつなぐ」に連載中の４コマ漫画が１冊の本になりました

￥1,430（税込）

年金学習会用「教えて！障害基礎年金」のＤＶＤ

全育連権利擁護センターでは、年金学習会用ＤＶＤ「教えて！障害基礎年金」を作成しています。これは、育成会が企画して特別支援学校等において「障害基礎年金学習会」を開催する場合の手順や進め方などを説明したものです。ＤＶＤの借用、学習会の企画については県育成会事務局にお尋ねください。

パンフレットが必要な方、内容を詳しく知りたい方は、県育成会事務局又は各地域の育成会にご連絡ください。

認知症を中心とする要介護状態へ備える保険【おたすけプラン・介護】をスタート

「手をつなぐおたすけプラン」加入募集

令和６年度　熊本県手をつなぐ育成会事業実施概要報告

４月	15日	九育連役員会 第１回（宮崎市）
５月	19日	くまもと障がい者スポーツ大会（運動公園）
	21日	監事による監査（熊本こすもす園）
	28日	熊本こすもす園職員講話（こすもす園）
	30日	第１回 理事会
６月	14日	定時評議員会
	21日	全育連総会（東京）
	25日	第２回 理事会・表彰者選考委員会
７月	5日	知的障がい者施設協会との意見交換会
	12日	絵手紙コンテスト選考委員会
８月	3日	県育成会大会宇城・宇土大会（小川総合文化センター）
９月	12日	第３回 理事会
	20日	臨時評議員会（９月開催）
10月	1日	赤い羽根第１便伝達式（ココサ前）
	4日	県との意見交換会（県庁）
	12～13日	全国育成会大会秋田大会（あきた芸術劇場ほか）
	24日	知的障がい者相談員研修（県庁）
	31日	喫茶りんどう運営委員会
11月	8日	九育連役員会 第２回（宮崎市民プラザ）
	9日	第63回 九育連宮崎大会（宮崎市民プラザ）
	12日	くまもと障がい者芸術展開会式（県立美術館分館）
	23日	熊本こすもす園秋祭り（こすもす園）
	25日	内部経理監査（こすもす園）
12月	4日	全育連理事会（オンライン）
	6日	第４回 理事会
	13日	臨時評議員会（12月開催）
１月	8日	全育連本人活動支援委員会（オンライン）
	15日	社会福祉法人指導監査（実地監査）
２月	1～2日	ＪＡ植木まつり出店（カントリーパーク）
	4日	要望書に関する県との意見交換会（県庁）
	12日	事業所協議会研修会
	19日	熊本こすもす園改善委員会（熊本こすもす園）
	21日	九育連役員会 第３回（オンライン）
３月	5日	内部経理監査（後期）（熊本こすもす園）
	11～12日	全育連代表・事務局長合同会議（オンライン）
	14日	第５回 理事会
	19日	臨時評議員会（３月開催）
	28日	全育連理事会（オンライン）

法人本部会計貸借対照表

令和７年３月31日現在

資産の部 科目	金額	負債の部 科目	金額
流動資産	2,485,172	流動負債	542,729
現金預金	2,364,072	事業未払金	77,009
事業未収金	121,100	預り金	900
		職員預り金	132,574
		賞与引当金	332,246
固定資産	1,384,043	固定負債	0
基本財産	1,000,000	負債の部合計	542,729
定期預金	1,000,000	**純資産の部**	
その他の固定資産	384,043	基本金	1,000,000
器具及び備品	2	基本金	1,000,000
災害見舞金基金	384,041	その他の積立金	384,041
		災害見舞金基金積立金	384,041
		次期繰越活動収支差額	1,942,445
		(うち当期活動収支差額)	△ 881,398
		純資産の部合計	3,326,486
資産の部合計	3,869,215	負債及び純資産の部合計	3,869,215

法人本部会計資金収支計算書

自 令和６年４月１日　至　令和７年３月31日

	勘定科目	金額
事業活動による収入	会費収入	2,535,000
	経常経費補助金収入	2,382,520
	共同募金	100,000
	寄附金収入	100,000
	受託金収入	92,800
	負担金収入	1,342,550
	雑収入	610,710
	受取利息配当金収入	1,329
その他	災害見舞金取崩収入	0
	事業区分間繰入金収入	4,200,000
	事業収入計	11,364,909
事業活動による支出	人件費支出	7,293,342
	事務費支出	2,373,912
	事業費支出	381,552
	分担金支出	1,670,815
	助成金支出	124,440
	災害見舞金基金支出	0
	事業支出計	11,844,061
当期資金収支差額合計		△ 479,152
前期末支払資金残高		2,753,841
当期末支払資金残高		2,274,689

御寄附いただきました

全国共済農業協同組合連合会熊本県本部　様
川村隼秋　様
西　恵美　様
池本慎一　様

厚くお礼申し上げます。

賛助会員

沼田　宗生　坂口　歩美
山田　敏也　麥生田直子
松本かおる　喜讃　浩太
髙濱智重巳　尾田　良子
今田　真理　飯田　美喜
橋口　元　石原　浩平
木村　淳樹　早田　重男
鹿山　仁　松岡　勇
中原裕久子　中吉奈緒美
吉山　尚吾　永野健太郎
北岡　真利　後藤　浩史
中川　恵里　竹田なつみ
山岡まゆみ　伊藤　澄江
坂田　茂　中吉　良太
北園　智哉　堅島　陽子
城下　詩織　坂梨　正男
後藤　純子　内田百合子
作田　幸廣　村上ちえ子
足立　安隆　西本　美香
川田和歌子　桑原　美生

賛助会員募集中!!

知的障がいのある人たちの福祉の向上のために、賛助会員を募集しています。

- **個人会費**　1口 2,000円
- **団体会費**　1口 10,000円

【問い合わせ】☎　096－352－4149

お知らせ

（令和7年度後期行事予定）

10月
- 九育連役員会②　〔17：金・那覇市〕
- 第64回九州地区手をつなぐ育成会沖縄大会　〔18：土・那覇市〕
- 要望書提出　〔未定〕
  〔障がい者支援課・特別支援教育課〕
- 県育成会便り「ともに」発行
- 第45回全国アビリンピック（障害者技能競技大会）　〔17：金～19：日〕
  （愛知県国際展示場）
- 第24回全国障害者スポーツ大会　〔25：土～27：月〕
  （滋賀県：平和堂HATOスタジアム他）

11月
- 全国手をつなぐ育成会連合会全国大会東京大会　〔8：土～9：日〕
  同時開催：全国手をつなぐ事業所協議会
  全国研修大会
- 内部経理監査（前期）　〔未定　こすもす園〕
- 要望書に関する意見交換会
  特別支援教育課・障がい者支援課
- くまもと障がい者芸術展　〔18：火～24：月〕
  （県立美術館分館）
- 全国知的障害福祉関係職員研究大会　〔未定〕

12月
- 障がい者週間　〔3：水～9：火〕
- 第5回 理事会　〔5：金〕
- 臨時評議員会（12月開催：予定）　〔12：金〕
- くまもとハートウィークフォーラム　〔未定〕

1月
- 県育成会便り「ともに」発行
- 全国育成会権利擁護セミナー　〔未定〕

2月
- 九育連役員会③：沖縄県開催（オンライン）　〔未定〕
- 事業所協議会研修会　〔10：火〕（予定）
- JA植木祭りへの出店

3月
- 育成会代表者及び事務局長合同会議　〔未定　東京〕
- 全国育成会フォーラム・行政説明　〔未定　東京〕
- 内部経理監査（後期）　〔未定　こすもす園〕
- 第6回 理事会　〔12：木〕
  （令和8年度事業計画及び予算等）
- 臨時評議員会（3月開催：予定）　〔19：木〕
  （令和8年度事業計画及び予算等）

元気の出る情報・交流誌「手をつなぐ」購読のご案内

「手をつなぐ」は、一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会が編集・発刊する機関誌です。

知的障がいのある人の生活に関する問題や福祉施策の最新情報から、全国各地の先進的な取り組み、著名人によるエッセイなど暮らしに役立つ情報が満載です。是非ご一読ください。

各地域育成会で十冊以上まとめて購入いただくと、地区助成費があり、活動資金となります。

一部　四〇〇円（月刊）
年間購読料　三九〇〇円
※詳しくは、県育成会へ
☎（〇九八）三五二－四一四九

編集後記

「心とこころ」第37号を発刊するにあたり、関係機関・学校及び地域育成会・事業所等の皆様には原稿の執筆にご協力をいただきありがとうございました。

この度、平成29年4月から8年間にわたり、県手をつなぐ育成会の熊本こすもす園の施設長としてご活躍された沼田園長が令和7年3月をもって、ご勇退されました。沼田園長におかれては、お体に留意され、今後も県育成会を見守り、ご助言を頂きたく存じます。今後も、新しい体制への移行がスムーズに進みますよう皆様のご協力をお願いします。

令和2年から始めた絵手紙コンテストは今年で6回目です。毎年、学校や事業所から多くの応募があります。入賞・入選作品は県大会でご披露しますので楽しみにしていてください。

今年の県大会は、山鹿市で開催します。本年度の開催地である山鹿市手をつなぐ育成会をはじめ関係の皆様には心より感謝申し上げます。山鹿大会に集まり、自分の思いを伝えたり、山鹿灯籠・来民うちわづくり体験など盛沢山です。

また、来年度（令和8年度）は、熊本県手をつなぐ育成会創立70周年の記念大会です。九州大会及び熊本市手をつなぐ育成会大会を併催します。皆様のご参加をお願いします。